

日本ビオトープ管理士会 平成22年度 第2回研修会

都市における“生物多様性”の向上を考える

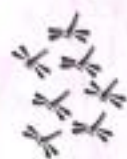
— 万博公園におけるオオタカ・セミの生息状況を事例に —

- と き : 平成22年11月20日(土) 10:30~16:00
- と ころ : 万博記念公園 自然観察学習館 (<http://park.expo70.or.jp/natsukusokan/index.html>)
- プログラム : 《第1部》「現地視察」 (10:30~12:00) ※「学習館」10時30分出発

■万博公園における“生物多様性”の現状を見る

《第2部》「生物多様性の現状報告」 (13:15~14:25)

- (1)「万博公園における自然再生40年の歩み」
- (2)「万博公園におけるオオタカ・セミの繁殖・生息」



《第3部》「パネルディスカッション」 (14:30~15:30)

■都市における“生物多様性”の向上を考える

《パネリスト》

- 森本 幸裕 氏 (京都大学大学院教授)
- 戸田 耿介 氏 (財)日本生態系協会評議員)
- 高畠 耕一郎 氏 (社)大阪自然環境保全協会理事)
- 廣瀬 達也 氏 (万博公園オオタカ保全委員会委員)

《司会》 池口 直樹 (日本万国博覧会記念機構・日本ビオトープ管理士会)

■参加者との意見交換 (15:30~16:00)



- 定員 : 100名(先着順) ※ どなたでもご参加いただけます。 ※ 午後のみのご参加も歓迎です。
- 参加費 : 無料
- 申込先 : 生物多様性研修実行委員会 ☐ <mailto:bionet0505@gmail.com>
※「お名前(全角)」「住所地の市町村名」「参加時間(午前・午後)」を記載して御送付ください。
- 主催 : (独)日本万国博覧会記念機構・日本ビオトープ管理士会 近畿支部
- 共催 : 日本ビオトープ管理士会
- 後援 : (社)大阪自然環境保全協会・吹田野鳥の会

地球のいのち、つないでいこう

生物多様性

■会場（自然観察学習館）へのアクセス



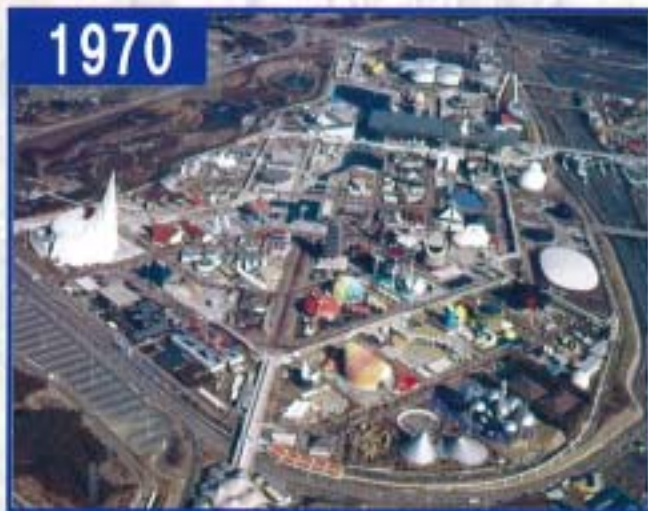
◆電車でお越しの方：

◇大阪モノレール「万博記念公園駅」下車 徒歩 15 分

◆車でお越しの方：

◇「中央駐車場」徒歩 15 分、
「日本庭園前駐車場」徒歩 15 分、
「西第 1 駐車場」徒歩 15 分

1970



日本ビオトープ管理士会

◆自然と共存した美しい日本を取り戻し、持続可能な社会の発展に寄与することを目的に設立された、ビオトープ事業・自然再生事業の専門家集団です。

《近畿支部連絡先》

堺市東区日置荘北町 1 丁目 9 番 20 号 宮本技術士事務所内
TEL : 072-286-7000 FAX : 072-349-6000
URL <http://www4.ocn.ne.jp/~biokinki/index.htm>

2010



現在の万博記念公園

